

平成30年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日	平成31年 3 月 25 日
研究・研修課題名	第75回細胞検査士教育セミナーへの参加
研究・研修組織名(所属)	病理部
研究・研修責任者名(所属)	上垣 真由子(検査部)
共同研究・研修実施者名(所属)	足立 絵里加(検査部)

区分	<input type="checkbox"/> 学会発表、 <input type="checkbox"/> 論文掲載、 <input type="checkbox"/> 資格取得、 <input type="checkbox"/> 認定更新、 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得、 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	上垣真由子(検査部)、足立絵里加(検査部)
学会名(会期・場所、認定名等)	第75回細胞検査士教育セミナー(8.25-26、神奈川県横浜市)
演題名・認証交付先等	日本臨床細胞学会
取得日・認定期間等	8.25-26 細胞検査士資格更新単位25単位取得

目的及び方法、成果の内容

①目的

第75回細胞検査士教育セミナーに参加し、新たな知見や細胞診断技術を習得する。また、近年の細胞診断における情報交換を行い、日常業務に生かすことを目的とする。

また、本セミナーは日本臨床細胞学会が主催し、同学会が認定する細胞検査士資格の定期更新に必要な単位180単位のうち、25単位を取得することができる。本申請により、セミナーに参加した2名の細胞検査士はいずれも25単位をそれぞれ取得することを目的としている。

②方法

日本臨床細胞学会は、毎年2回細胞検査士セミナーを主催している。2日間にわたって開催される本セミナーに参加し、新たな知見や細胞診断技術を習得する。また、近年の細胞診断における情報交換を行い、日常業務に生かす。

セミナーの内容は、以下に示す通りである。

【第1日目】

教育講演1「新たな子宮頸がん取り扱い規約について：婦人科細胞診」

講師：埼玉医科大学国際医療センター 安田 政実

教育講演2「悪性リンパ腫の病理診断から細胞診断へ：リンパ節」

講師 埼玉医科大学総合医療センター 田丸 淳一

セルフアセスメントスライド

【第2日目】

教育講演3「中皮腫診断の細胞診：体腔液」

講師：女子医大八千代医療センター 廣島 健三

教育講演4「口腔病変の細胞診の診かた、考え方」

講師：日本大学松戸歯学部 久山 佳代

日本臨床細胞学会技師賞記念講演

講師：総合病院土浦協同病院 池田 聡

教育講演5「唾液腺細胞診の診かた、考え方」

講師：慈泉会相澤病院 樋口 佳代子

特別講演「乳腺細胞診の診かた、考え方」

講師：がん研究会有明病院 大野 真司

ワークショップ「LBCのメリットとデメリット」

③成 果

本セミナーは上記の通り、細胞診の対象となるほぼすべての分野について網羅されている。このような研修会は多くないため、非常に多くの知見を得ることができた。特に、唾液腺に関しては、当院ではほとんど提出されることがないため、実際の検体に触れる機会がほとんどない。本セミナーでは、多数の細胞診標本写真とともに大変わかりやすい講演を拝聴することができ、理解を深めるとも良い機会となった。教育講演以外にも、近年当院でも導入されている LBC 標本に関する講演など、日常業務に生かせる情報を多く得ることができた。

細胞検査士は、日本臨床細胞学会が認定する、臨床検査技師の上位資格である。日々の細胞診スクリーニング業務において、深い知識と診断技術が要求される。細胞検査士資格は4年おきに更新が義務付けられており、更新には学会や研修会で付与される180単位が必要である。本セミナーはそのうち25単位を取得することができる。本申請によってセミナーに参加した2名の細胞検査士は、いずれも2019年に更新時期を迎え、現行のままでいけば資格更新がなされる予定である。